

ひびき通信

平成 28 年
2 月版

介護離職や報酬について意見を交換

グループホーム響の運営推進会議がこのほど当センターで開催されました。運営推進会議は地域との連携とサービスへの理解を深めることを目的に隔月で開催されています。

グループホーム響 運営推進会議を開催

会議では新たに入居されたご利用者の生活の様子などの報告があった後、社会問題となっている介護離職や介護職員の報酬などについて意見を交換しました。

握りたてのお寿司でに懇親の和

グループホーム響で第5回家族会・新年会



男性利用者の乾杯の音頭で会がスタート



一番人気は握りたてのお寿司です

元気よく「かんぱーい」

ご家族とスタッフも楽しく、美味しく交流

グループホーム響の家族会・新年会が一月十七日に当センターで開催されました。入所されている方々のご家族と職員との交流はもちろん、普段、あまり顔を合わせることの少ないご家族様同士の懇親も兼ねて開催されました。

今年も板前さんが登場、お寿司でお祝い

今年で五回目となった家族会・新年会にはご家族の方々

十二名が参加されました。新年会に先立って開かれた家族会では、管理者や主任よりご利用者の日頃の様子について報告が行われました。このあとフロアに会場を移して、男性入居者の「かんぱーい」の音頭で新年会がスタートしました。元寿司職人の永井彰さんが今年もボランティアで板前さんとして参加。目



の前で永井さんが握るマグロやウニ、軍艦巻きなどの生寿司に、ご利用者もご家族も「おいしいね」と何度もおかわりをしていた。また、海老マヨネーズ、鳥の唐揚げ、高野豆腐と椎茸の煮物などのバイキングも用意され、盛りだくさんのメニューにご利用者



今年もボランティアでお寿司を握ってくれた永井さん。

をしておりました。また、海老マヨネーズ、鳥の唐揚げ、高野豆腐と椎茸の煮物などのバイキングも用意され、盛りだくさんのメニューにご利用者

ダンボール箱と唐草模様の風呂敷

手づくりの獅子頭で新年を祝う

デイサービス響

デイサービス響では今年もダンボールと唐草模様の風呂敷でつくった獅子頭が登場。お囃子にあわせて舞い踊る獅子頭に、ご利用者たちは「まるで本物のようだ」と拍手喝さい。獅子頭に頭を噛んでもらい、今年一年の健康をみんなで祈りました。



琴平神社で初詣



を集めてきた氏神様です。ご利用者たちは、大きな鳥居をくぐり、天照大神を祭る神殿に向かい、さっそく鈴を鳴らしお賽銭を上げて「元気で過ごせますように」とお祈りしていました。

ひびき通信は、在宅サポートセンター生田が発行する月刊情報紙です。

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ

発行日：2016年2月1日
発行所：日本ケア創造株式会社

発行者：岸 忠宏
住所：川崎市多摩区栗谷 4-6-13

デイサービス響 居宅介護支援事業所 響
グループホーム響 宅老所「ほっと生田」